

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	20	ご来訪いただいたご友人様等に関しては、いつでも面会できるような環境作りが行えているが、なじみの場所に関しては個別ケアになるため、支援が少ない。	お客様の馴染みの場所(昔から利用しているショッピングセンターや美容院等)にお連れすることが出来るよう支援していく。	お客様にとっての馴染みの場所をご家族様にも協力してもらい、スタッフが把握する。そのうえで再度導線を見直し、個別でお客様に外出サービスが提供出来る環境作りを行っていく。	2ヶ月
2	49	外出支援に関して天候や気候が良い日にはホーム周辺の散歩等を行っているが、外出行事が少ない。	散歩や買い物だけでなく、お客様が楽しめるよう外出行事等を増やしていく。	シフトが作成できた段階で職員一丸となり、来月の行事を決めず必ず実行できるように習慣化していく。	3ヶ月
3	26	介護計画作成にあたって主治医や看護師などの多職種からの意見が反映されていない。	ケアプラン作成にあたって主治医・看護師等の多職種の意見を反映する。	ケアプラン作成時期に担当者会議にて主治医に医療的側面での助言を頂き、チームでお客様を支えていく。	1ヶ月
4					
5					

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。